

山都町メディアプロジェクト始動 ～地域活性化企業人へ委嘱状交付～



山都町よりも田舎な岐阜の米農家の次男坊として生まれ育った生粋の田舎人です。なので、山都町には（勝手に）地元のような空気感を感じています。「山都町に関わる人たちに役立つ」そんな成果を出せるようにまずは山都町を肌で学びながら皆さんに教えて頂きながら精一杯がんばります！

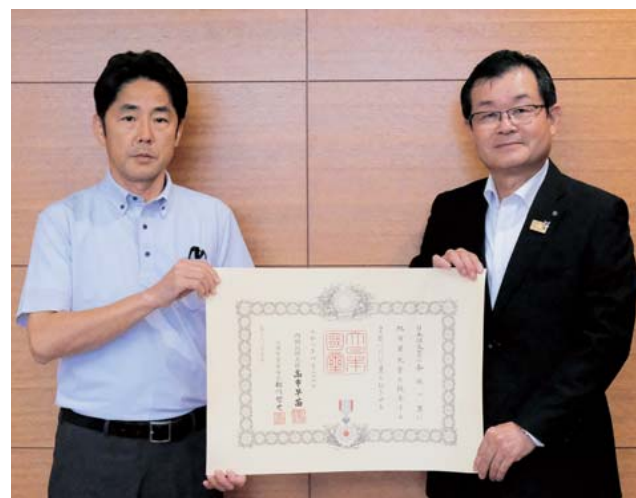
こうけつ 続 翼
(Anbai 株式会社)
今後 Instagram
で魅力を発信し
ていきます！



6月1日、地域活性化起業人としてAnbai株式会社の山本 翼さんを委嘱しました。山本さんは、地域活性化と山都町のブランド形成を目指す「メディアプロジェクト」に取り組み、地域の暮らしや密着型メディアの構築を進めます。山本さんは、山都町に根ざしたメディアを育てる挑戦であり、SNSやイベントを通じて地域内外の新たなつながりを広げていきます。

特別叙勲(旭日単光章)受章

6月17日、緑川地区の故・奈須一男さんのご遺族に対し、特別叙勲「旭日単光章」の伝達式が町長室で執り行われました。この叙勲は、地方自治への長年の功績が認められ、天皇陛下より授与されたものです。奈須さんは昭和59年から平成12年まで16年間、旧清和村議会議員として活動。議長、委員長などを歴任し、地域振興や生活インフラ整備に尽力されました。町の発展に寄与されたその功績に、改めて敬意を表します。



地域の健康づくりを支えて ～飯法師保健師が県知事表彰を受けました。～



飯法師保健師（本庁健康福祉課健康づくり係長）が令和8年度優良看護職員熊本県知事表彰を受けました。この表彰は、地域医療看護の発展に長年尽力し、模範的な業績を挙げた看護職員に授与されるものです。飯法師保健師は、健康むら長を中心とした住民参加型健康づくり活動を推進し、コロナ禍では予防接種体制を構築。さらに僻地医療継続のため、移動診療車のMaaS導入に貢献されました。飯法師保健師は「住民の皆様の健康づくりに今後も努力を続けます」と話されています。

7本の指に込めた希望の旋律 ～世界が感動したピアニスト、山都町に～

6月7日、山都町総合体育館パスレルにて「山都町ふれあいコンサート 西川悟平ピアノコンサート」が開催されました。西川悟平さんは、難病ジストニアを乗り越え、7本の指で奏でる美しい音色を披露し、力強くも繊細な演奏が会場を包み込みました。

また、2021年東京パラリンピック閉会式での演奏について触れながら、ご自身が大切にしてきた「目標を明確にイメージすること」「言葉にし続けること」「あきらめないこと」を語り、多くの来場者に希望と勇気を届けました。

さらに翌日にはスクールコンサートとして小・中・高校生にも演奏を披露し、音楽とトークが一体となったステージは子どもたちの心にも深く響き、温かな余韻を残しました。



平和への思いをつなぐ ～高校生平和大使講話～

5月22日、中島小学校と矢部小学校の6年生が合同で「修学旅行の事前学習」を行い、九州学院高等学校の松本聡也さんと西田かりんさんによる「高校生平和大使講話」に参加しました。

講話では、核兵器廃絶と平和な世界の実現について「ビリョクだけどもリョクじゃない」をスローガンに活動する2人が、講演やワークショップを通じて平和への思いを子どもたちに伝えました。

子どもたちは話に熱心に耳を傾け、平和について考えを深めながら、修学旅行に向けた意識を育んでいました。



高校生平和大使の松本さんと西田さん



活発な発表や意見交換

笑顔広がる茶摘み体験 in 清和小学校

5月15日に清和小学校で茶摘み体験が行われました。

茶摘み体験では、1・2年生あわせて18名と、その保護者が参加され、上益城地域振興局の入江参事と岩永農園の門内さんの指導のもと、お茶を摘むところから、釜で炒る、手で揉む作業を体験しました。

出来上がったお茶を飲んで児童の皆さんは「自分達で作ったお茶はとってもおいしい」と満面の笑みで喜んでいました。



お茶摘みの様子



手揉みの様子